

2023 年度 東京理科大学 生命医科学研究所シンポジウム

～次世代へつなぐ免疫研究～

日時：2024 年 3 月 9 日（土）13:00-18:35（交流会：18:45-20:45）

開催場所：東京理科大学 葛飾キャンパス 図書館 大ホール

12:15-13:00 受付開始

13:00-13:05 開会の挨拶

落合 淳志（東京理科大学・生命医科学研究所 所長）

13:05-13:10 常務理事挨拶

樋上 賀一（東京理科大学 常務理事/薬学部生命創薬科学科）

セッション1：13:10-15:50

（座長：北村 大介、大谷 直子）

13:10-13:40 「腸内細菌叢と脂肪肝関連肝がん

～腸内細菌関連物質の肝移行による抗腫瘍免疫の抑制とがん進展～

大谷 直子（大阪公立大大学院医学研究科）

13:40-14:05 「多能血液前駆細胞の自己複製能を利用した免疫細胞療法の開発」

伊川 友活（東京理科大・生命研）

14:05-14:35 「肥満・糖尿病と腸内細菌叢」

大野 博司（理化学研究所 IMS）

14:35-15:00 「消化管粘膜固有層で J 鎖依存的に分化する分泌型 IgA 産生細胞の起源」

後飯塚 僚（東京理科大・生命研）

15:00-15:25 「抗原特異的制御性 APC の作製」

小園 晴生（東京理科大・生命研）

15:25-15:50 「新たながん複合免疫療法を目指した我々の取り組み：

集団としての CTL メモリー維持機序」

松島 綱治（東京理科大・生命研）

15:50-16:05 コーヒーブレイク

セッション2：16:05-18:30

(座長：伊川 友活、木村 元子)

- 16:05-16:30 「IgA 腎症における抗メサンギウム IgA 型自己抗体の産生機構」
北村 大介 (東京理科大・生命研)
- 16:30-17:00 「CD69 の機能と病態制御」
木村 元子 (千葉大大学院医学研究院)
- 17:00-17:30 「免疫遺伝学研究による自己免疫疾患の病態解明」
石垣 和慶 (理化学研究所 IMS)
- 17:30-18:00 「免疫分野でのサイトカイン研究のこれまで、そしてこれから」
久保 允人 (東京理科大・生命研/理化学研究所 IMS)
- 18:00-18:30 「遺伝子改変マウスを用いた遺伝子機能の解析とその応用」
岩倉 洋一郎 (東京理科大・生命研)
- 18:30-18:35 閉会の挨拶
落合 淳志 (東京理科大学・生命医科学研究所 所長)
- 18:45-20:45 交流会